

質問事項に対する回答書

(工事名)北陸自動車道 米山トンネル補強工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	10月8日	設計図【インバート対策工】 割掛対象表参考内訳書	50/80 P5		設計図50/80 舗装撤去工図に記載の舗装版切断工の切断ピッチは受注者の施工計画に基づき変更して宜しいでしょうか。 また、変更する際は、割掛項目「コンクリート舗装版切断費」数量内訳に記載のコンクリート切断カッター10,873mの数量を変更して見積りして宜しいでしょうか。	設計図書に示すとおり、計画して下さい。
2	10月8日	特記仕様書	P29	24-5-1(1)	特記仕様書P29に記載の 単価表の項目 PuL・0.30・0.30 の区分内容に記載の自工区内仮置場の場所と面積をご教示下さい。また、敷地の使用料は無償と考えて宜しいでしょうか。	自工区内仮置場の場所については、米山トンネル(下り線)及び鉢崎トンネル(下り線)とお考え下さい。配置位置や面積については、インバート掘削等の作業に支障のないよう貴社の施工計画に基づきお考え下さい。なお、敷地の使用料については、無償とします。
3	10月8日	入札公告(説明書)	P11	5-1.	交渉対象項目に係る見積書の提出を行う際には、様式一見積3の内、交渉対象外となる1,2,3,4,5,6,8,26,27,28,30は、見積単価の入力、単価の内訳、及びその根拠を示す資料の添付は不要と考えて宜しいでしょうか。	そのとおり、お考え下さい。
4	10月8日	特記仕様書	P20 P74	17-2(1) 24-22(2)	特記仕様書17-2 建設副産物の活用等(1)の表において、金属類として防護柵約2,608mの記載があります。一方、24-22 防護柵撤去工(2)種別の表において発生材処理方法の欄に「発注者に引渡し」と記載があります。防護柵は処分と発注者に引渡しのとちらと考えれば宜しいでしょうか。	特記仕様書17-2 建設副産物の活用等(1)の表に記載の項目については、処分が含まれるものとお考え下さい。発注者への引渡しについては、発注者へ確認した後に処分するものとお考え下さい。
5	10月8日	特記仕様書	P80	24-27(2)	緊急時対策工 非常時積込・運搬車で配備するトラクターショベルの規格は受注者が設定して宜しいでしょうか。また、緊急時対策工 非常時牽引車で配備するレッカー車に関しまして、小型車から大型車までを牽引するためには、小型用、中型用、大型用の3台のレッカー車が必要と思われる。その際はレッカー車3台と運転手1人が常駐すれば宜しいでしょうか。	特記仕様書 24-27 緊急時対策工 非常時積込・運搬車で配備するトラクターショベルの規格については、0.3m3級程度とお考え下さい。 緊急時対策工 非常時牽引車の「各1台配備」とは、「車種に対応した複数台数配備」のことで、配備台数にかかわらず運転手1人としています。なお、車種にかかわらず牽引可能な車両1台の配備によることも可とするものです。配備台数については、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。